

各 位

2009年8月6日
SBI カードプロセッシング株式会社
SBI ホールディングス株式会社

クレジットカード業界の国際データセキュリティ基準「PCIDSS」の準拠認定を取得
～PCI データセキュリティ基準 Ver.1.2 での完全準拠～

SBI ホールディングス株式会社の子会社である SBI カードプロセッシング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 COO：根田秀人志、以下「SBI カードプロセッシング」）は、認定セキュリティ評価機関である、BSI マネジメントシステムジャパン株式会社より、このたびクレジットカード業界のデータセキュリティ基準である「PCIDSS (Payment Card Industry Data Security Standard)」(*1)の「Version1.2」(*2)での準拠認定を取得致しましたのでお知らせ致します。

昨今では、クレジットカード情報を取り扱う事業者のセキュリティ管理体制やシステムのセキュリティ対策が不十分のため、クレジットカード情報の漏洩による被害が後を断ちません。このような状況を鑑みて、SBI カードプロセッシングは、クライアント企業の皆様に、より安心してサービスを利用して頂けるよう、情報セキュリティレベルの維持・向上が極めて重要であると認識し、クレジットカード業界の国際データセキュリティ基準である「PCIDSS」の認定取得による、安心感・信頼感の構築を急務と考えておりました。

「PCIDSS」は、国際ペイメントブランド5社（VISA、MasterCard、JCB、Amex、Discover）が策定したカード情報セキュリティの国際統一基準で、クレジットカード情報の保護を最大の目的とし、一定のセキュリティ水準を満たすための具体的な管理方法や運用方法などを規定しています。

このたびSBI カードプロセッシングは、レベル1のサービスプロバイダー(*3)として、「PCIDSS」で要求される12の要件(*4)すべてにおいて、一定の基準を満たしていることを認定されました。また、クレジットカードシステムのアウトソーシングサービス提供会社として、標準装備するシステム「SCS システム」(*5)及び業務全般(*6)を対象に認定を受けました。現在、業界のスタンダードとなる「PCIDSS」への準拠認定を取得する企業は続々と増加していますが、イシュー兼プロセッサーとして、また、基幹システムを含む業務全般を対象に広範囲に認定を受けているケースは珍しいとの評価を得ています。

SBI カードプロセッシングは、今後も引き続き、情報セキュリティレベルの維持・向上に継続して取り組み、クライアント企業様に安心して当社サービスをご利用いただけるよう、情報セキュリティの管理体制の構築・環境整備に力を注いでまいります。

(*1)「PCIDSS」は、国際ペイメントブランド5社が策定したカード情報セキュリティの国際統一基準で、カード発行会社や加盟店などに対して、クレジットカード会員の情報保護や安全な取引の実現などを目指して共同で策定された。Visa 及び MasterCard のサードパーティプロセッサーは PCIDSS への準拠が義務付けられている。

- (※2) 「Version1.2」は、2008年10月にリリースされた新基準で、「Version1.1」と比べると、主にシステム面の強化が追加・強化されている。
 - ・全OSにおいて利用するウイルス対策ソフトの要件を強化
 - ・ディスク暗号化の要件を強化
 - ・カードデータを含む電子メディア・紙媒体のセキュリティ要件強化
 - ・Webアプリケーションファイアウォール(WAF)等の導入義務化
 - ・認定スキャン・ベンダー (ASV) による四半期ごとの外部によるぜい弱性スキャンの義務化他
- (※3) 「レベル」とは、MasterCard、Visa がそれぞれに定義するサービスプロバイダの分類基準を指し、当該サービスプロバイダが処理する年間の取引件数を分類基準として、現在2つのレベルが設けられている。各ブランドでは、それぞれの分類レベルに応じた報告等を義務付けている。(レベル1：すべてのサードパーティプロセッサ並びに取引の保管、処理もしくは伝送件数が年間30万件を超えるプロセッサもしくはサービスプロバイダ。当社はこちらに該当。レベル2は同30万件以下の業者が対象。)
- (※4) 「12の要件」は次の6つのカテゴリから構成。「安全なネットワークの構築と維持」、「カード会員データの保護」、「脆弱性管理プログラムの整備」、「強固なアクセス制御手法の導入」、「定期的なネットワークの監視およびテスト」、「情報セキュリティポリシーの整備」。
- (※5) 「SCSシステム」は、当社がライセンスを保有するペイメントアプリケーションで、カード発行及びカード決済に関するシステム処理及び事務処理を代行するシステム。
- (※6) 「業務全般」とは、SCSシステムを利用したコールセンター業務（入会受付、ヘルプデスク、データエントリー）、運用マネジメント業務を指す。

【SBIカードプロセッシング株式会社について】

SBIカードプロセッシングは、クレジットカード会社向けに、カードの申込・利用状況・残高・与信やその他会員情報等の管理といったカードビジネスを行うために必要な、一連のシステム処理・事務作業等を請け負うサービスを提供しています。

所在地 : 東京都千代田区九段北 1-8-10 住友不動産九段ビル
設立 : 平成9年5月26日
代表者 : 北尾 吉孝、根田 秀人志
資本金 : 2億6,500万円
事業内容 : カード会社・銀行等のクレジットカード・デビットカードに対するカードシステムプロセス、業務プロセスアウトソーシングの提供
URL : <http://www.sbicardprocessing.com>

以上

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBIカードプロセッシング株式会社 ビジネスコントロール部 新山 03-5214-0390